

第6回 気高地域学校統合準備委員会

令和3年10月21日（水） 19：00～

気高町総合支所

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

- (1) 第5回議事概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1
- (2) 地域説明会での質問事項について・・・・・・・・・・資料2
- (3) 広報紙の発行について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料3

4 議 事

- (1) 視察報告
- (2) 学校種の決定について
- (3) 学校の設置位置について

5 その他

6 閉 会

気高地域学校統合準備委員会委員名簿

	所 属	氏 名	備考
1	宝木地区まちづくり協議会会長	米田 克彦	
2	酒津地区まちづくり協議会会長	河根 裕二	
3	宝木小学校校長	田中 幸子	
4	宝木小学校 PTA 会長	上田 卓	
5	瑞穂地区まちづくり協議会会長	塩田 則夫	
6	瑞穂小学校校長	山根 啓嗣	
7	瑞穂小学校 PTA 代表	三谷 知生	
8	浜村地区まちづくり協議会会長	湯口 史章	
9	浜村小学校校長	長谷川 理恵	
10	浜村小学校教育振興会会長	横山 圭輔	
11	逢坂の教育を考える会会長	久野 壯	
12	逢坂小学校校長	岡本 千鶴	
13	逢坂小学校 PTA 会長	久野 慶太	
14	気高中学校校長	池原 巳途志	
15	気高中学校 PTA 会長	井上 康範	
16	浜村保育園園長	森村 郁子	
17	浜村保育園保護者会長	小林 奨	
18	ひかり保育園園長	伊藤 正子	
19	ひかり保育園保護者代表	江谷 清隆	

1 日 時 令和3年9月15日(水) 19時 ~ 20時35分

2 会 場 気高町総合支所

3 出席者 【委員】18名 【アドバイザー】1名
【気高町総合支所】職員2名
【教育委員会事務局(教育総務課校区審議室)】職員2名

4 報告事項

(1) 第4回議事概要について

《質疑・意見》

○前回の議論の中で、「新設校の候補地の中から土砂災害警戒区域を外しておいていいのではないか」という意見があった。その前提として急傾斜地等の対応工事を行うことができないということになるのか。

○中学校周辺の対策工事を行うことは技術的には可能だと思うが、工期や予算等の課題また関係機関との調整もあり実施は難しいのではないか。

5 議 事

(1) 地域説明会の開催状況について

《地域説明会で出された質疑・意見の報告》

学校種について

○中一ギャップの解消や不登校問題の改善、学力向上など一定の効果があるのであれば、将来的には義務教育学校も視野に入れる必要がある。

○将来的には義務教育学校も考えられるが、児童生徒数の規模を考えると、まずは、小学校4校を統合するのがよい。

○義務教育学校とし、通学路を整備、拡張するなどして児童の安全確保を行ってほしい。また校区再編も考え、保護者の選択肢を増やしてほしい。

新設校の位置について

【既存施設に増築もしくは新築(浜村小近辺)】

○新築すると年数がかかるので、逢坂・宝木・瑞穂地区の理解が得られるのであれば、今の浜村小学校を活用し、もし校舎が足りなければ増築するのが良い。

○浜村小学校のところが、良いと思う。小・中学校の連携の話をよくされているが、保育園にとっては、園、小学校の連携が近くにあると取りやすくて良いと思う。

○現在の浜村小学校の場所は、周辺が住宅地に囲まれていて交通アクセスがあまり良くない。他の地域から来られるにあたり、県道から入る進入路が狭い、駐車場の数が少ないなど改善が必要になる。

○周辺の道路や降車スペースが狭いので、浜村駅やヤサホーパーク等、広いところをスクールバス乗り場にするのがよい。

【中学校に併設】

○将来、義務教育学校にするのであれば、気高中学校に併設するのが、効率的。

○義務教育学校となれば、場所は気高中学校のところしかないのではないか。

- 気高町の真ん中なので位置的には妥当なのでは。
- 気高周辺は場所的に安全面への配慮が必要だと思う。
- 今後も少子化が進むことが考えられる。小中一貫校も今後のことを考えると中学校に併設が望ましいと思うが、通学の安全面にも配慮が必要ではないか。
- 浜村の子どもたちにとって、徒歩での通学を考えた場合、浜村部落内及び気高中学校の周辺が土砂災害特別警戒区域等に設定されていることを考えると、候補地にするべきではない。
- 学校の位置としては気高中学校近辺に新設という意見が多い。またそこにすでに決まっていると思っていた。

【新規用地取得（浜村駅周辺）】

- 統合により、児童数の少ない学校は児童数の多い学校に吸収されてしまうのではないかと心配する。できるなら、新規用地に新設し、どの小学校の子どももスタートを同じにしてもらいたい。
- 更なる気高文化を創造という観点だと、新しい場所に新設するのがよい。
- 将来は青谷地域、鹿野地域とも協力しなくてはいけない。その場合に場所的にいいかもしれないが、現時点では、あまりイメージできない。
- 浜村駅の南側(勝見付近の田)は、道路等の浸水の心配がある。
- 浜村駅の南側は工業団地や商業地になるようなイメージがある。
- 浜村駅付近という意見に関しては、多くの方があまりイメージが湧かない感じだった。

その他

- 今後検討事項がいろいろ出てくると思われるが、あまり時間がかからないようにスケジュール管理をしっかりと、開校に向けて着実に進めてもらいたい。
- 場所、人数という問題も大事だと思いますが、それよりも、保護者が自分の子どもがどういう大人になってほしいか、という視点で考えることが大切なのかなと思う。
- 今回に限らず、今後も少子化が進む中で、考えるべき課題が出てくると思うが、そのことで、子どもの可能性が失われたり、都市と地方の教育格差が生まれたりすることがないように、引き続き大人が創意工夫していくことが大切だと思う。
- 候補地や学校種は、点数化など、見える化して、教育委員会として行政主導で積極的に早く進めてほしい。
- 通学方法としては、スクールバスの利用は不可欠だ。
- スクールバスの運行をはじめ、通学方法をしっかりと検討してもらいたい。
- 一番大きい問題は通学問題。気高付近であればバスを出して欲しい。公共交通機関であれば、バス停の整備をしてほしい。浜村小、グレースタウン付近であれば JR 使用も視野に入れるとすれば、安全の確保、歩道の整備などをしていただき、子どもにとって通いやすい学校にしてほしい。
- 今日の議論を経て次回に学校種を決定することとする。

6 その他

《次回予定》

日にち：10月21日（木）で開催

時間：19時から 場所：気高町総合支所 2階会議室

地域とともに学校を創る



～気高地域学校統合準備委員会だより～

第5回気高地域学校統合準備委員会を開催しました

第5回委員会の議論について

9月15日、委員18名の参加のもと、第5回気高地域学校統合準備委員会が開催されました。委員会では、8月から実施している地域説明会の開催状況について各委員から報告を受け、その内容について審議しました。



木下公明 先生

また、今回からアドバイザーとして「鳥取市立湖南学園」の初代校長を務められた木下公明先生にもご参加いただき、これまでの経験と学識をふまえたご意見をいただくこととなりました。

地域から出されたご意見やご質問を紹介します

令和3年9月15日時点

～学校種についての要旨～

◆宝木地区◆



- 小学校と中学校は組織や文化、習慣などの違いが大きい。小学校では1～6年生の縦割りの関わりや高学年の成長、年長者としての自覚を持つのも大切だと思う。
- 義務教育学校について、宝木地区で話をしていた際には出ていなかった。いつ頃そのような案がでてきたのか。
- 気高中周辺を文教地区にして欲しい。

◆瑞穂地区◆



- 小学校を統合するなら義務教育学校を目指した学校。場所は気高中が良い。
- 気高中学校の場所に義務教育学校として整備し、通学路を拡張するなどして児童の安全を確保すべき。



◆浜村地区◆

○中一ギャップの解消や不登校問題の改善、学力向上など一定の効果があるのであれば、将来的には義務教育学校も視野に入れ、小中学校を一貫教育にする必要がある。
○4つの学校が一緒になることでの課題や問題もおこってくると思うと、一気に小中学校が一つになるのは難しいのではないかと。



○義務教育学校を目指すのであれば、将来にわたって1学年2学級以上の学校にするべき。

◆逢坂地区◆

○将来的には義務教育学校も考えられるが、児童生徒数の規模を考えると、まずは、小学校4校を統合するのがよい。



○なるべく早く、新設統合を。まず、4校の小学校の統合を急ぐべき。

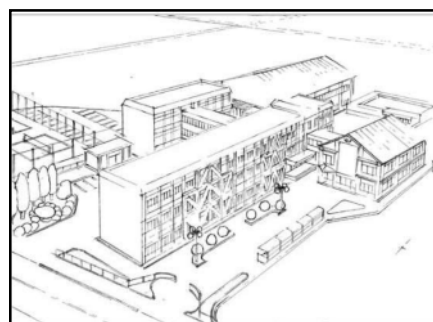
※今後も、地域の皆さんに議論の状況をできる限りお伝えしていきたいと思っております。

視察報告 ～市内の義務教育学校ってどんな様子？～

新しい学校づくりに向けて、市内にある義務教育学校の湖南学園と江山学園へ視察に行ってきました。

湖南学園では、9年間を通して教育を受けることによる効果や独自教科「拓」の取組について、岡田年史校長からご説明いただきました。

また、江山学園では、新校舎建設の進捗状況や旧江山中学校の校舎・グラウンドの利用方法など



江山学園新校舎完成予想図(令和4年度)

現地確認しました。いずれの学校も教育環境は

すばらしく、新しい学校を創るうえでとても参考になりました。新しい学校を特色ある魅力あふれる学校にすべく検討を進めていきたいと思っております。



◀資料はこちらから

鳥取市公式ホームページ

(気高地域学校統合準備委員会について)

発行：気高地域学校統合準備委員会

事務局：鳥取市教育委員会事務局校区審議室

TEL : (0857) 30 - 8405

E-mail : kokushingi@city.tottori.lg.jp